

KIMIOTO



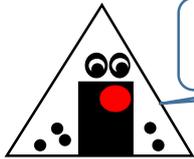
君の音に耳を傾け、共に考える

長岡市障害者基幹相談支援センター通信 Vol.9 (2024.1)

今年は小雪の予報。子どもの頃は雪が積らないと何だか損した気持ちになっていました。寒さも忘れ、かまくらや雪だるまを作って遊んだあの日…。最近の私は大雪警報に恐れおののき、除雪に嫌気がさし(;´Д`)あぁ、これが大人ってやつなんだ！

地域生活支援拠点事業がスタートしました！

長岡市では2023年12月より地域生活支援拠点事業（緊急相談・受入事業）を開始いたしました。



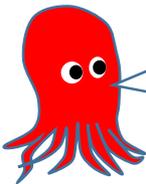
どんな事業なの？

障害者の状態悪化、介護者の不在など、一時的に在宅生活が困難になった場合に、必要に応じて短期入所施設を利用できる制度です



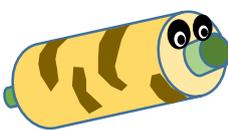
誰が利用できるの？

18歳から64歳までの在宅生活を送る障害者で、事前に登録した方になります



どうやったら、利用できるの？

利用中の計画相談支援事業所を通じて申請し、短期入所施設の体験利用等の後、受入可能となった方が登録決定されます



休日、夜間でも利用できるのかしら？

コーディネーター等が24時間、365日相談を受け付け、必要と判断された場合には、登録先の短期入所施設を利用できます



まとめる…と！

- 18歳～64歳の在宅生活を送る障害者が利用できる
- 緊急事態に備え24時間の相談・受入対応をしてもらえる
- 事前に利用中の計画相談支援事業所を通じて登録が必要



TUNAGARU は4月に事業所を移転した、相談支援事業所クオリードさんです。



皆様、あけましておめでとうございます

満を持して、新年のあいさつをここですのね

長岡市上除町西1丁目甲1875番地12 ☎0258-77-7262 ✉quolead@nct9.ne.jp

職員体制:相談支援専門員2名 事業所は日中サービス支援型グループホーム「なでしこ」と併設

Q.相談支援事業所クオリードを紹介して?

A.もともと上除町にあった事業所を4月に少しだけ移動させました。当事業所は計画相談支援事業所ですが、市内でもまだ2か所しかない日中サービス支援型グループホームと併設されており、時には利用者さんと明るくワイワイ楽しみながら仕事をさせてもらっています。静かな住宅街の中にあるのですが、近隣の方のご理解も深く、地域に溶け込ませてもらっています。また、5月から相談支援専門員を増員し、二名体制になりましたので、今後ますます手厚い支援ができると思っています。

Q.お仕事のやりがいを教えて?

A. 相談を受けている障害者の方の生活が、安定していると実感できた時にはやはり喜びを感じます。最初はどのような事かと思う様な困難なケースでも、根気強くやり取りをして少しでも状況が改善されたり、利用者が日々幸せを感じて生活をしてもらえたらそれが一番です。支援はチームなので、一人ではどうにもならない事でも、他の機関の方と一緒に対応して、上手くいった時には特に充実感を得ることができます。基幹センターの支援員さんにも、いつも一緒に動いてもらって心強いです。

Q.相談支援の大変なところは?

A.うーん、大変なところ…かぁ。正直に言うと、キツイとか大変と思ったことは一度も無いです。人と話すのが好きだし、この仕事も本当に好きなので。ただ、そう思えるのは、利用者さんのお陰でもあるんです。私たち相談員との関係性(親しみを持った関係性)を許してくれている有難さに、いつも感謝しています。だから逆に、私たちの方が利用者の方に助けられていると感じることが多いです。強いて言えば自分の時間がもう少し欲しいなぁと思うことくらいでしょうか。

Q.あなたのリフレッシュ方法は?

A.お笑い番組を観る事、漫画・アニメを観る事、オンラインゲームなどですかね。実は、アニメやゲームを好きな利用者さんは結構多くて、話が弾みます。趣味と実益を兼ねているのかもしれない。



二人とも相談の仕事が大好きなんだって



好きこそもの上手なれね

～本誌をご活用ください～

研修会をPRしたい、事業所を紹介したいなど、ご要望は障害者基幹相談支援センターまで

長岡市表町2丁目2番地21 (社会福祉センター トモシア2F)

0258-39-2362 0258-86-0220 (FAX) n-kan-soudan@city.nagaoka.lg.jp

※長岡PSC 須田支援員に一部写真を提供頂いています